

タンザニアの現代アート

# 「ティンガティンガ」と 子ども大使展

タンザニア大使館に行ってみた！



9月3日 土 ▶ 11月30日 水

観覧  
無料

10:00~18:00 (月曜休館)



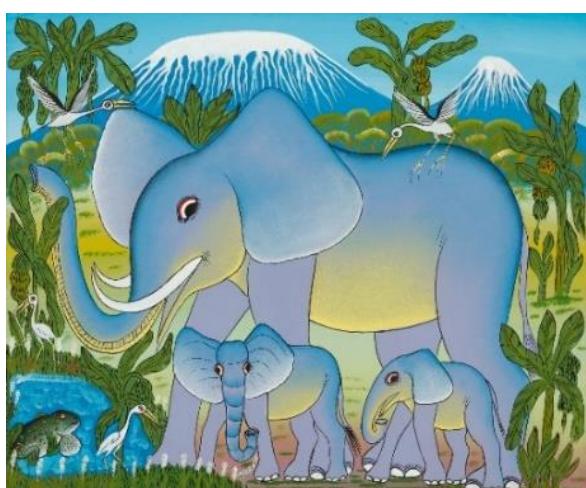
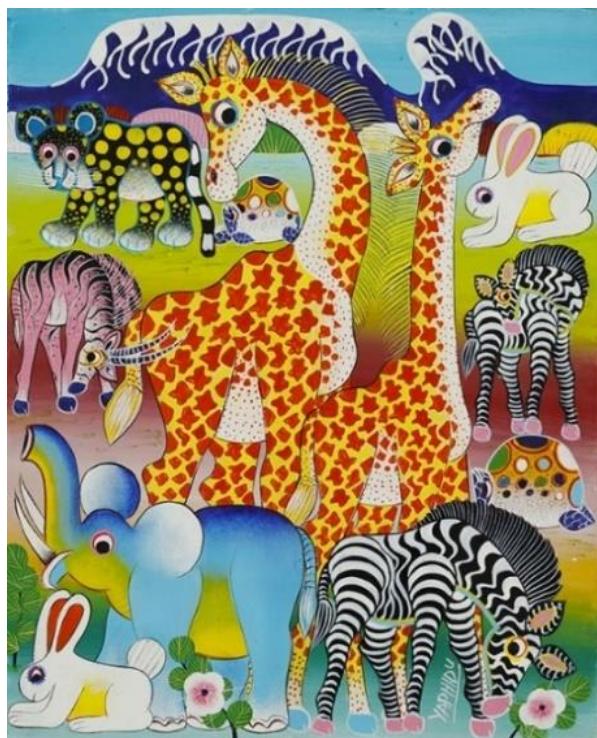
会場 せたがや国際交流センター (キャロットタワー2F)

English

げんだい

こ たいしてん

# タンザニアの現代アート「ティンガティンガ」と子ども大使展



せたがやくかみようが  
れんごうきょうわこく たいしかん  
世田谷区上用賀にはタンザニア連合共和国の大使館があります。  
ことし なつやす ようがしようがっこう じどう にん こ たいし たいしかん おとず  
今年の夏休み、用賀小学校の児童8人が「子ども大使」として大使館を訪れました。  
てんらんかい ゆた しせん ぶんか えが  
この展覧会では、タンザニアの豊かな自然と文化を描いたティンガティンガ・アート、  
こ たいし たいしかんほうもん ようす らん  
そして「子ども大使」の大使館訪問の様子をご覧いただけます。

## ティンガティンガ・アートとは？

う そうししゃ  
タンザニア生まれのポップアートです。創始者であるエドワード・サイディ・ティンガティ  
し ねん ねん みちばた えが はじ ゆらい とうじ がざい  
ンガ氏(1932年～1972年)が道端で描き始めたことが由来となります。当時、画材には  
しょく けんざい いた つか どうぶつ むら ふうけい  
6色のエナメルペンキと建材の板が使かれており、タンザニアの動物や村の風景などを  
えが そぼく あたら おうべいじん じょじょ この ひがし だいひょう  
描いたその素朴で新しいスタイルは、欧米人に徐々に好まれていき、東アフリカを代表する  
じご かれ とうじ え う おな ばしょ でし  
アートとなりました。エドワードの死後も、彼が当時、絵を売っていた同じ場所で弟子たちが  
こころざし う つ しんか つづ こんにち めい こ さまざま  
志を受け継ぎ進化を続けており、今日も80名を超すアーティストにより様々なティンガティ  
う つづ う な う  
ンガ・アートが生まれ続けています。

いっぽんしゃだんほうじん しえんきこう  
©一般社団法人アフリカンアート支援機構

## タンザニア大使館に行ってみた！

こ たいし なつやす おも で  
子ども大使たちは、どんな夏休みの思い出ができたでしょうか。



といあ こくさいこうりゅう  
お問合せ:せたがや国際交流センター

せたがやくたいしどう  
世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー2F  
TEL:03-5432-1538  
www.crossing-setagaya.com

